

10月25日にまざる場で実施した「函館市子ども会議」で、ごみの減量化・再資源化について、みなさんから意見を聞きました。市でどのように活かせるか考えましたので、結果をお知らせします！

いただいたご意見

物品について



- ① 道やお店の中にごみ箱を増やしてほしい
- ② マイバッグを配ってほしい

周知・啓発について



- ③ ごみ箱にごみの種類の絵を書いてほしい
- ④ ごみの分別することで何に再利用されるかを明記してほしい
- ⑤ よびかけをしてほしい
- ⑥ 学校でごみについて考える時間を設けてほしい
- ⑦ ごみの分別化を努力義務にしてほしい
(意識をしてもらいたい)



検討結果

① ごみ箱の設置については、お店を開いている人たちや道路を管理する人たちに関係することなので、すぐにはできませんが、考えていきます。

② マイバッグの配布について、面白いアイデアだと思いましたので、どうしたらマイバッグを持つ人が増えるかということを今後、考えていきます。



③ ぱっと見て分別がわかるようにするというのは大切なことなので、そういうことを含めて、みんなが正しく、わかりやすく、ごみの分別ができる方法を考えていきます。

④ 市のホームページやチラシなどを活用して周知していくほか、
⑤ ごみ箱や人の目に留まりやすいところにチラシを貼るなどの工夫を考えていきます。



⑥ 市の出前講座や、学校へ呼びかけを行ったいして子どもたちがごみについて考える時間が増える工夫を考えていきます。

⑦ すぐに決まりを作ることは難しいですが、みんなにごみの分別について考えてもらえる方法を探していきます。